## 令和7年度使用中学校用教科用図書選出理由

種目	書名	発行者
語 語	現代の国語	15 三省堂

- 1 教材特性を生かし、学びを焦点化するよう、教材の学習の手引きのページに「学びの 道しるべ」「思考の方法」「語彙を豊かに」を示すとともに、22の読みの方略「読み方 を学ぼう」を示している。
- 2 説明文の読み方を学べるよう、各学年にプレ教材を配置し、直後に配置した同じ構成で書かれた教材で、学んだ読み方を活用できるようにしている。
- 3 見やすい紙面になるよう、「読み方を学ぼう」「思考の方法」では、文章での解説を 簡潔な図で示している。また、色覚による見え方の差が小さくなるよう、古典の現代語 訳を青色で表記している。

種目	書名	発行者
書写	中学書写	3 8 光村

- 1 教材ごとに学習のポイントが分かる「学びのカギ」を設定するとともに、三つの学習 過程がひと目で分かる構成にしている。また、中学校で初めて学習する行書教材におい て、行書の特徴を捉え、書き方の理解を深められるよう、「行書スイッチ」を示してい る。
- 2 毛筆の学習で学んだ知識・技能を日常の硬筆に生かせるよう、別冊の「書写ブック」 に硬筆課題を豊富に設け、繰り返し練習できるようにしている。
- 3 毛筆の手本が見やすいよう、見開き1ページに掲載している。また、名前入りの手本 を示すことで、生徒が文字の配置をイメージしやすいようにしている。

種目	書名	発行者
社会(地理的分野)	新編 新しい社会 地理	2 東書

- 1 基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得できるよう、1単位時間の学習の流れを分かりやすい構成で見開き2ページにまとめている。また、探究課題の解決を目指して学習が進められるよう、単元構成を工夫している。
- 2 中学校の学習に円滑に接続できるよう、各単元の導入部に小学校社会科で学習した内容を用語や写真で振り返るページを設定している。
- 3 資料を読み取りやすくするよう、分布図等では必要な情報を絞り込んでいる。資料の 表題が見やすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用している。

種目	書名	発行者
社会 (歴史的分野)	新編 新しい社会 歴史	2 東書

- 1 歴史的な見方・考え方が確実に身に付くよう、五つの見方・考え方のキーワードを効果的に用いている。また、全ての単元末で3観点によるまとめを設定している。
- 2 学習や思考の流れを可視化できるよう、「学習課題」「本文」等紙面の配置を整え、 導入からまとめまで滞りなく取り組めるようにしている。
- 3 学習のつまずきに対応できるよう、二次元コードを学習課題の隣に配置している。また、キャラクターの吹き出しで課題解決のヒントを与えている。

種目	書名	発行者
社会(公民的分野)	新編 新しい社会 公民	2 東書

- 1 主権者意識を高め、主体的に社会に参画する態度を養うよう、実物資料や身近で具体的な設定のクイズを用いた特設ページを複数設けている。
- 2 段階的かつ効果的に学習を進めることができるよう、二次元コードによる様々なデジタルコンテンツを用意している。また、系統的に学習ができるよう、各単元の導入場面に小学校での既習事項を挙げている。
- 3 資料が読み取りやすいよう、文字の邪魔にならないような配置や背面の色分け等の工 夫をしている。

種目	書名	発行者
地 図	中学校社会科 地図	46 帝国

- 1 興味・関心をもたせて問題意識が高まるよう、世界の各州や日本の各地方の鳥瞰図や 資料において、著名な建築物、農産物や地形などを、親しみやすいイラストで掲載して いる。
- 2 興味・関心に応じて、発展的な学習にも取り組むことができるよう、動画、統計資料 やジオグラフなど、多くのデジタルコンテンツを設けている。
- 3 誰にでも見やすい地図にするよう、ユニバーサルデザインフォントを使用している。 また、土地利用の詳細を捉えやすいよう、色に加え地図記号と共に表示している。

種目	書名	発行者
数 学	中学数学	116 日文

- 1 教師と生徒が見通しをもって学習を進めることができるよう、小節ごとに「めあて」 と「次の課題」を設け、段階的に学びを積み上げられるようにしている。
- 2 課題解決的な学習ができるよう、課題提示からめあての提示、解き方の確認、練習問題までの構成が見開きページごとに統一されている。
- 3 自ら学習しやすくなるよう、重要な文章や用語は青系色で囲み、例題には詳しく説明 を記載している。

種目	書名	発行者
理科	中学校科学	11 学図

- 1 生徒が自ら主体的・対話的で深い学びを実現し、科学的な考え方の理解を深められるように、探究ページの中に探究と直結した内容を、コラム「理路整然」として掲載している。
- 2 育成したい資質・能力が明確になるよう、探究のページで、観察・実験を丁寧に説明 し、習得のページで簡潔にまとめるなど、軽重を付けて掲載している。
- 3 多様な生徒に対応できるよう、全ページに二次元コードを付し、本文及び外国語を掲載している。また、出てきた疑問を素早く解決できるよう、「理科マス!」が設定されている。

種目	書名	発行者
音楽 (一般)	中学生の音楽	27 教芸

- 1 生徒の興味・関心を高め、見通しをもって学習に取り組みながら理解が図られるよう、育成する資質・能力に対応する学習内容や教材を取り上げている。
- 2 主体的・対話的で深い学びを展開することができるよう、個の学びやグループでの対 話を充実させ、表現の工夫につなげている。
- 3 多様性に対する理解が促されるよう、イラストや表紙のデザイン等に配慮がなされている。

種 目	書名	発行者
音楽 (器楽合奏)	中学生の器楽	27 教芸

- 1 生徒の興味・関心を高め、主体的な学習や音楽(一般)との系統的な学習が促されるよう、音楽(一般)と統一した形式をとり、楽器・楽曲等をバランスよく配列している。
- 2 鑑賞分野の学習が楽器の知識や演奏技能の習得につながるよう、どの楽器においても、 統一した学習の流れで構成されている。
- 3 個に応じて技能の習得が進められるよう、運指表や二次元コードの掲載位置等の標記 が配慮されている。

種目	書名	発行者
美 術	美 術	9 開隆堂

- 1 生徒の興味・関心を引き出すことができるよう、全体的に新しくセンスのよい写真を 多く使用し、感性に直接訴えかけるようにしている。
- 2 鑑賞と表現を相互に関連させて扱えるよう、鑑賞教材となる資料を載せたページと生徒の表現活動の参考となる活用例を載せたページを合わせて配置している。
- 3 美術作品の素晴らしさを実感できるよう、表紙の質感にこれまでの教科書ではなかった加工を施し、冊子全体で美術作品の魅力を伝えている。

種 目	書名	発行者
保健体育	新中学保健体育	2 2 4 Gakken

- 1 心身の発育・発達の学習に関連し、「LGBTQ+」など、多様な性について取り上げている。また、インターネットやSNSを例に情報モラルへの対応についても配慮している。
- 2 主体的に学習するため、単元の冒頭に豊富な資料や情報を掲載することで、自分ごととして捉える工夫をしている。
- 3 心と体のSOSについて、いじめの定義に触れ、適切な対処について話合い活動ができるよう工夫している。

種目	書名	発行者
技術・家庭	新編 新しい技術・家庭	2 東書
(技術分野)	技術分野 未来を創るTechnology	

- 1 生徒の学びを深めることができるよう各分野の最後には、問題解決例や学習のまとめ、「すごいぞ!技術」を記載している。
- 2 問題を発見し、課題を設定したうえで、技術による問題解決の力が身に付くよう、各分野の内容、分量がバランスよく配分されている。
- 3 授業の組み立てがしやすいよう、各ページが見開きの構成になっており、カラーバリアフリーに対応した配色とデザインで表記している。

種目	書 名	発行者
技術・家庭	新編 新しい技術・家庭	2 東書
(家庭分野)	家庭分野 自立と共生を目指して	

- 1 衣服の洗濯と保管、繊維の種類が一目で分かるよう、用途や性質が一覧で記載しており、生徒の興味を引き付ける適度な学習量であり、学習の意義や大切さが伝わる工夫がなされている。
- 2 家庭分野の意義を理解できるよう、「ガイダンス」から順に構成し、自立と共生を目指すとともに、小、高との系統性を踏まえ充実した内容である。
- 3 インクルーシブ教育の視点で配慮されており、基本のページでは「目標」「始めの活動」「学習課題」「まとめの活動」など、全見開きの同じ位置に配置され、紙面構成を統一している。

種目	書名	発行者
英 語	Here We Go!	38 光村

- 1 「英語の学び方ガイド」を掲載したり、実写版の動画を活用したりしている。
- 2 効果的に授業が展開できるよう、単元のページ構成を、左ページに本文、右ページに活動と文法説明を配置している。
- 3 使用しやすい教科書になるよう、淡い色を多用して濃淡に配慮しおり、文字やイラストも認識しやすく、ユニバーサルデザインを取り入れている。

種目	書名	発行者
道 徳	新編 新しい道徳	2 東書

- 1 系統的・発展的に学べるよう、各学年とも「いじめ」「いのち」に重きを置き、いじめの問題を直接に考える教材、生命の尊さについて考える教材それぞれ3つをユニット化している。
- 2 全ての教材で深い学びにつながるよう、二次元コードで多数のデジタルコンテンツが 用意され、心情円はデジタルの他に紙媒体が巻末に付いており、授業で手軽に活用でき るようにしている。
- 3 道徳的価値について考えを深めることができるよう、教材文の最後に、教材文に沿って考える中心発問、自分を見つめて考える発問、どちらかをより深く考えさせる3つの発問を設定している。